

# 増設ソケット 取り扱い説明書

TT-20 / (別紙)

## はじめに

- 本製品はDC12V/24V車(マイナスアース車に限る)専用です。※DC24V車でご使用の際は、そのまま24Vで出力されます。
- 本製品にはヒューズは内蔵されていません。必ずヒューズを装着した電源線に接続してください。
- 本製品ご使用中に万が一、接続機器の故障やメモリの消去、バッテリーパックの破損等が発生した場合当社では一切その責任を負いかねます。
- 以下の警告・注意をお読みの上、正しくご使用ください。警告・注意に従わない場合や誤ったご使用(取り付け不備や配線間違い等)をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、当社では一切その責任、保証は負いかねます。

## 1 安全上の注意

**警告** この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

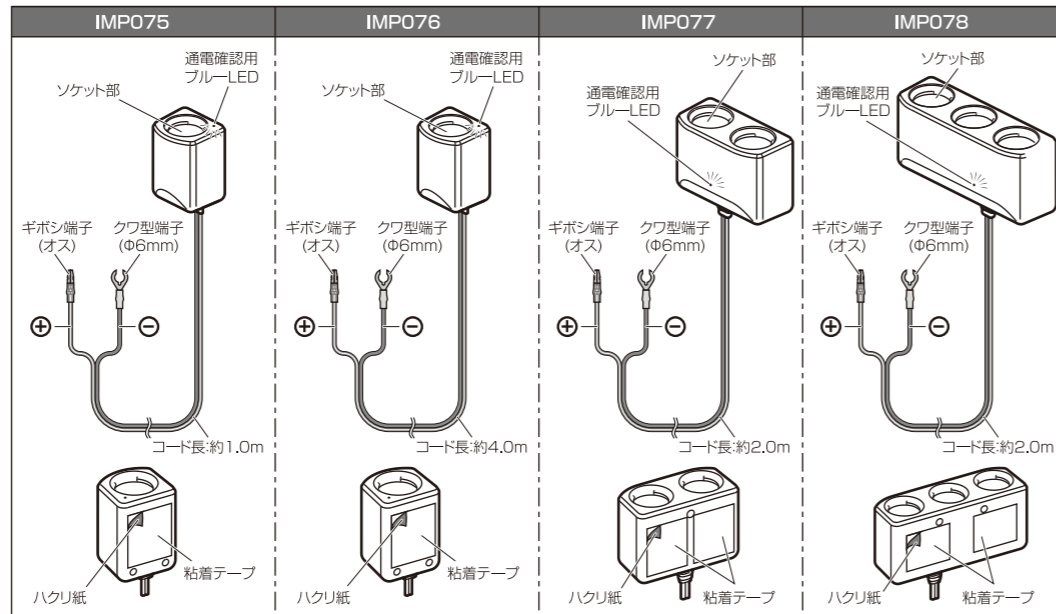
- 本製品は防水仕様ではありません。車内専用です。
- エアバッグの作動や運転の妨げになる場合は、使用しないでください。
- ソケット部に車用電源プラグ以外は絶対に入れないでください。故障の原因となります。
- 接続機器の電源プラグがソケット部に奥まで確実に押し込まれているか確認してください。接続機器の重量によっては接続機器の電源プラグが抜け落ちる場合があります。
- 本製品の各端子は、しっかり接続し接触不良の状態で使用しないでください。
- 出力容量を超えての使用はしないでください。製品の破損や発火の原因となります。
- 本製品ではシガーライターを使用できません。
- コードを束ねたまま使用したり、極端に曲げたり、挟んだりしないでください。
- 本製品及び接続機器本体が高温になった場合や発煙、ショートがあった場合には、ただちに使用を中止してください。
- 分解、改造、後加工をしないでください。

**注意** この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される」内容です。

- キーがACC/オンの状態で通電し、キーがエンジン/オフの状態では通電しない配線に接続してください。キーがエンジン/オフの時に通電すると、バッテリー上がり等の原因となります。
- 一部の車種ではアイドルストップ時のエンジン停止や再始動等での電圧低下により、一時的に本製品の出力電圧が落ちる場合があります。
- 走行中は、接続中の接続機器が落下しないようにしっかりと押し込まれているか確認してください。

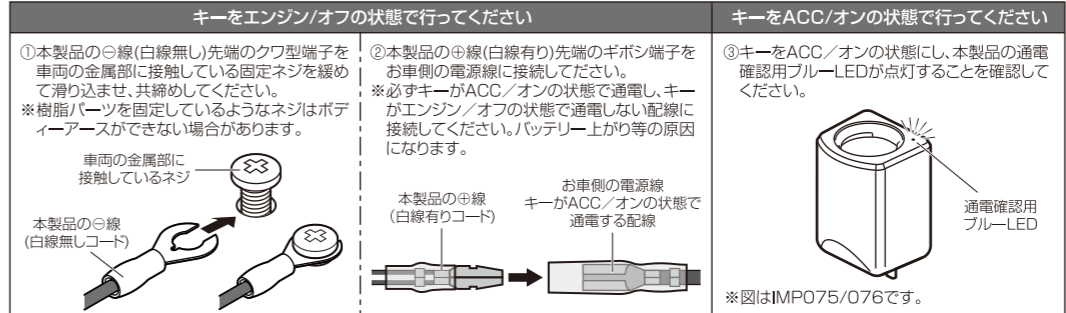
## 2 仕様

定格電圧	出力容量	接続機器の電源プラグ外径
DC12V	最大：5Aまで	Φ20.0mm~Φ20.8mm
DC24V	最大：3Aまで(IMP076)	※接続機器の電源プラグ外径が特殊な形状の場合、抜け防止機能の効果がなくなる場合があります。



## 3 取り付け方法

### 配線方法

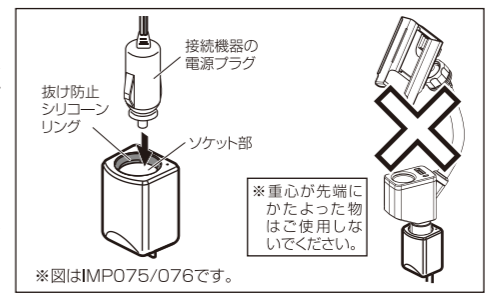


### 貼り付け方法

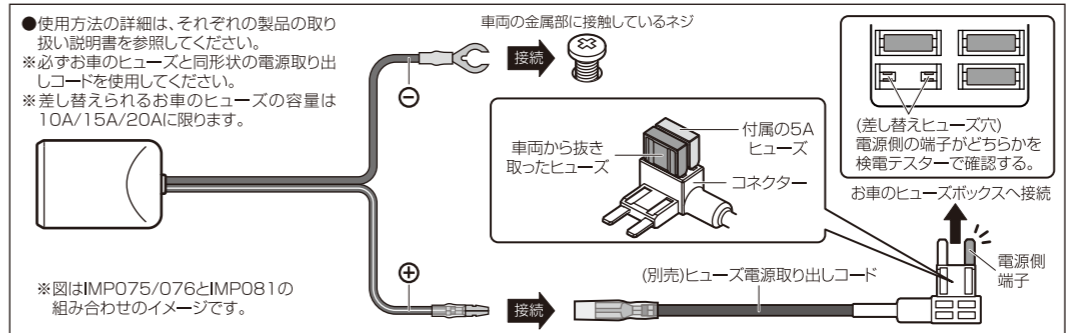
- ①コード長とコード取り回しを考慮の上、取り付け場所を決めてください。
  - ②取り付け場所の光沢材、汚れ、ゴミ、ホコリ等を中性洗剤等を用いてよく拭き取ってください。
  - ③本製品裏面の粘着テープのハクリ紙をはがして、取り付け場所にしっかりと貼り付けてください。
- ※本製品は粘着テープでの取り付けです。皮革素材、布生地、曲面のきつい場所、極端なシボ(凸凹)面には取り付けできません。また、運転操作に影響のない場所に貼り付けてください。取り付け部は跡や変色が起こる可能性があります。
- ※15℃以下の低温時には粘着テープに十分な粘着力が得られない場合がありますので、低温時を避けてお取り付けください。また、真夏の炎天下等取り付け場所が高温になっている場合も粘着力が得られない場合があります。
- ※粘着テープの貼り直しは粘着力が低下しますのでお避けください。
- ※粘着テープ貼り付け後は十分な粘着力を得るために24時間放置してください。

## 4 使用方法

- ①はじめに本製品ソケット部に接続する機器の消費電力をご確認ください。出力容量を超えた場合、本体の破損や発火の原因となります。
  - ②接続機器の電源プラグを本製品のソケット部に押し込んでください。
- ※本製品のソケット部は接続機器の電源プラグ抜けを防止する為にシリコンリングを使用しており、プラグが抜けづらい構造になっていますので、接続機器の電源プラグを脱着する際は粘着テープに十分な粘着力が得られないようにご注意ください。
- ※本製品は電圧変換はできません。DC24V車でご使用の際は、そのまま24Vで出力されます。
- ※本製品には接続機器の電源プラグの抜け防止機能が備わっていますが、走行中の振動により接続機器の電源プラグが接触不良をおこす場合がありますので定期的に押し込み状態を確認してください。
- ※フレキシブルチューブタイプのホルダーなど重心が先端にかたよった物は使用しないでください。
- ※接続機器の電源プラグを抜く際は、本製品をしっかりと押さえ水平に抜いてください。



## 5 別売のヒューズ電源取り出しコード(IMP079/080/081/082)を使用した配線図



本製品に関するお問い合わせは...

**☎ 0570 (039) 710**

受付時間/AM10:00~PM5:30月曜日~金曜日(祝日休業)  
〒273-0016 千葉県船橋市潮見町6-1

